

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

グループホーム あいしま相模原

2Fつくし

令和6年度外部評価

令和7年3月24日

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
Ⅰ.理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	☒ A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入職時のオリエンテーションでアイシマ指針、ホームの理念の説明を行ない、共有、実践に繋げています。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	☒ A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	地域包括支援センターや近隣保育園、自治会や地域住民の協力を得ながら、地域の行事や認知症カフェ、園児との交流会等に参加、交流を行なっています。、	地域のイベントや保育園の協力を得て地域との繋がりが出来ていると思う。		今後も地域との交流を続けて下さい。
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	2ヶ月に1度の運営推進会議には、地域包括支援センター職員や保育園園長、入居後家族や地域住民、入居者等が参加して下さい、ホームでの活動、取り組みの報告、意見交換等行い、運営に反映出来るよう努めています。			
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていな	市の担当者とは定期的に連絡を取り合い、面談や入居者の近況報告を行い、情報の共有を図っています。			
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	☒ A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員全員マニュアルの周知が出来ており、3ヶ月毎の会議ではホームの課題を摘出し目標を決め目標達成に向け取り組みを行なっています。又、玄関施錠やセンサー設置も含め、毎月のカンファレンスで検討、振り返りを行ない、運営推進会議での報告も行なっています。		☒ A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・研修の実施や職員への周知が毎回しっかり意識して伝えている事が報告から伝わってきます。 ・しっかり年間計画の中に職員に対しての研修機会が盛り込まれており、職員間で共通の考えの中、業務にあたれていると思います。 ・いつも会議で身体拘束の報告をしてくれ分かりやすい。 ・禁止事項は理解し守られていると思います。

6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	勉強会や内部、外部の研修を受け知識、技術の向上を図っています。ホームでは身体拘束等適正化、虐待防止委員会を設置、3ヶ月毎に会議を開催、課題と目標を話し合い不適切なケアゼロを目指し、取り組みを行なっています。又、業務改善や管理者と壁を作らず何でも話せる環境作りに努める事で、職員のストレス軽減も図っています。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・研修の実施や職員への周知が毎回しっかり意識して伝えている事が報告から伝わってきます。 ・しっかり年間計画の中に職員に対しての研修機会が盛り込まれており、職員間で共通の考えの中、業務にあたれていると思います。 ・努力している様子がみられていい。
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々の状況に応じ支援出来るよう、勉強会や研修に参加しながら知識、技術の向上に努めています。			
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居の相談を受けた時から、悩み等を共有出来るよう、傾聴に努めると共に、ホームの運営や支援内容の説明を行なっています。契約の際には、入居し関わる全ての書類を口頭で読み上げ、十分な説明を行ない、不明点や不安等ないかの確認を行ないながら、理解、納得した上で同意を得ています。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	気軽に意見、要望を話せるようコミュニケーションを深め信頼関係の構築やホームの雰囲気作りに努めています。又、玄関には、ご意見箱を設置、入居者やご家族にアンケートを実施し、要望や意見を知る事で、日々の支援や運営に反映出来るよう努めています。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・とても明るく職員の方も笑顔で良い雰囲気です。 ・意見箱に投函された意見に対しての回答を開示する事で、家族からの信頼度も深まると思います。ご意見箱への投函がない時は意見箱の設置場所について投函しやすい場所に設置するなど検討してみてください。 ・家族として充分に意見や要望が反映されている。

10	運営に関する職員 意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員 の意見や提案を聞く機会を設け、反映さ せている	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々のスタッフが率直な意見を話 しやすい環境作りに努めていま す。毎月の会議で業務改善や業 務を遂行していく上での困り事は ないか等、話し合いを重ね、自施 設のみでは難しいと思われる意 見や提案については、上司に報 告、相談を行ない反映出来るよう 努めています。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や 実績、勤務状況を把握し、給与水準、労 働時間、やりがいなど、各自が向上心 を持って働けるよう職場環境・条件の整備 に努めている	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	褒める機会を多くもち、やりがい や向上心に繋げています。又、毎 月の上司への報告や、年に2回、 考課表にて、個々の努力を評価 し、賞与や資格に応じた手当等に 反映しています。		A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
12	職員を育てる取り 組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケ アの実際と力量を把握し、法人内外の研 修を受ける機会の確保や、働きながらト レーニングしていくことを進めている	☒ A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	キャリアアップ形成システムを活 用し、個々の能力や資格に応じ た研修を実施、自己評価をもとに 面談を行ない、課題や目標を話し 合い次のステップに繋げる取り組 みを行なっています。		☒ A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・研修機会を多く設けている。それぞ れのキャリアに合わせた研修が開か れている。 ・いつも会議で研修のことを聞き、皆さ んしっかり研修を受けているのだなと 思いました。
13	同業者との交流を 通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交 流する機会を作り、ネットワークづくりや 勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サ ービスの質を向上させていく取り組みをし ている	☒ A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	相模原市グループホーム連絡会 での交流や他施設での運営推進 会議への参加を通し、情報交換 や共有を図り、サービスの質の向 上や業務改善に繋げています。			・小規模多機能と併設しているのでア ゼリアとの情報の共有や連携をもっと 深めてはどうかと思います。
14	本人と共に過ごし 支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場に おかず、暮らしを共にする者同士の関係 を築いている	☒ A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	周りの人から必要とされる事が 自信に繋がり、役割をもつ事で やりがいを感じ、いきいき生活を 送る事が出来るよう支援していま す。調理方法等、知恵を借りる場 面も多く、共に支え合う関係作り が出来ています。			
15	馴染みの人や場と の関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの 人や場所との関係が途切れないよう、支 援に努めている	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	面会者の体調管理へのご協力は お願いしていますが、それ意外に 特に制限は設けておらず、いつで も知人やご家族等の面会は可能 です。また、電話での支援や外出			

				等、入居者の希望や思いに添える支援体勢を整えています。			
Ⅱ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	常に対話を多くもつ関わりを行ない、対話の中から個々の思いや意向の把握に努め、職員間で情報を共有、支援に繋げています。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人の思いや困り事、生活状況からみた課題をもとに、ご家族の思いや医師の助言も含め、職員間で話し合い介護計画を作成しています。	・実際の個別ケースで対応された事例など、お聞き出来る機会があればと思います。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・家族としては、意見やアイデアが介護計画に反映されていると思う。
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個別の記録は電子記録に記載、記録は協力医療機関の主治医や看護師がいつでも観覧でき適宜助言を得ることが出来る体勢を整えています。また、毎日の朝、夕の申し送りで職員間で情報を共有、見直しが必要な時には、気づき事項を協議し、本人に一番よいケアを見出す事に努めています。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・MCS を活用しているのかと思いましたが、関係機関に専用の ID を発行する事で、ネット上から入室でき、情報を共有出来るシステムがあるのだと思いました。 ・業務日誌等、日々の記録は有効であり大切だと思います。
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	仕事をされているご家族が多く、医療機関への受診や入退院時の送迎、代行手続き等、柔軟に対応しています。又、ご家族への連絡も個々の希望により緊急時を省きメールを活用する等、柔軟に支援出来るよう取り組んでいます。			
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	自治会の行事や地域の認知症カフェに参加し地域の一員として交流を図っています。年に2回の日勤帯想定、夜間帯想定のお知らせ、			

				消火、避難訓練では地域住民協力も得ています。			
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	入所の相談を受けた際に協力医療機関の説明も行ない、契約時に自由に選択していただいています。ご本人、ご家族の意向の確認をもとに、受診が必要な時には、職員が同行する等、適切な医療を受ける事ができる体勢を整えています。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	入院時にご本人の詳細の情報を提供しています。入院中も面会可能な場合は定期的に面会に行き、ご本人の状態の確認を行ない、ご本人、ご家族の意向をもとに主治医や看護師、ソーシャルワーカーと話し合い、早期退院に向けて連携を図っています。		☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	・入院中の面会に行き、現在の本人の状態の確認をしっかりと行なっている事に驚きました。 ・利用者家族としては、大変に有難いと思っています。
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	入所の契約の時に重度化した場合の説明を行ない明示しています。又、定期的に意向の確認を行ない、重度化した場合には、主治医よりインフォームド・コンセントを行い、ご本人やご家族の意向をもとに同意書を作成しています。職員は看取り介護の経験を活かしながら勉強会や研修にてさらなる知識、技術の向上に努め、安心して最期を迎える事ができる体勢を整えています。		☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	・ACP はその時々で変化するものであり細めにそういった場を設けているようで関心しました。今後も本人、家族にとって悔いのない再期を迎えられるような支援を続けていただけたらと思います。
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	事務所内に急変時のフローチャートを掲示、ホーム全体として外部研修や内部研修、勉強会に参加し、職員全員が同じレベルで急変や事故発生時の対応が出来るよう努めています。又、ホームに			

				は常勤の看護師がおり、些細な入居者の変化に気付く事が出来るよう指導も受けています。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	震災や火災を想定した自主訓練に加え、年に2回の消防署協力のもとで水消火器を使った消火訓練や通報、避難訓練を行なっています。又、今年は起震車による震度体験も行い、いつ起こるかわからない災害に備え訓練を重ねることで慌てず速やかに対応出来るよう努めています。		☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	・実際に災害が起こってしまったらマニュアル通りにはいかない事がほとんどと思うが、様々な状況を想定した訓練を実施していて、職員の状況判断の力を高めていると感じる。 ・訓練がしっかり行なわれており感心しています。 ・初めて起震車の体験をさせていただきました。地域の方も参加できて、地域と一緒に災害対策を行なっています。 ・避難訓練の実施はとても有意義であると思う。続けてほしい。
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	入職時のオリエンテーションで個人情報の取り扱いや注意点、接遇に関する説明を行なっています。又、法人の行動指針をフロアーに掲示、自己を振り返る機会を作り、常に敬意を払い敬う気持ち忘れず関わりをもつ事への重要性を認識、現場で活かせる取り組みを行っています。		☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	・親しみを込めた会話の中でも、丁寧な言葉や優しい言葉掛けを心掛けている事が伝わってくる。 ・日頃の声掛けの様子を拝見しており、充分に出来ていると感じます。
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	ご本人への意思確認を行い希望に添える支援に努めています。自己決定が困難なご利用者は表情から思いを読みとれるよう日頃からの関わりを深める事に努めると共に、選択肢を用意する事で自己決定出来るよう支援しています。			

28	食事を楽しむこと のできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員が一緒に準備や食事、片付けをしている	☐ A. 十分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	日々の献立は決まっておらず、家庭と同様、全て手作りで。何を食したいか会話しながら献立を決めたり、下準備や盛り付け、配膳や下膳など個々の能力に応じお手伝いをお願いしています。又、個々の好みの把握も出来ており、苦手な献立の時は、代替えの食材での提供を行なっています。		☒ A. 十分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	・自宅にいる環境と近い様子で、毎食スタッフが台所で調理し、その音や臭いがあるところにあり、とてもいいなと思いました。今日のご飯は何？が出来た環境に感動しました。 ・手作りのあたたかい食事を準備している様子が伝わってくる。外食の機会を設け行事食の楽しみの機会も作っている。
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	☒ A. 十分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	食事や水分量を電子記録に記載、1日の水分や食事量の把握が出来ます。又、定期的に主治医による血液検査を受け栄養状態の確認も行なっています。食が進まない時は好みの物を提供したり、摂取量が少ないご利用者は、主治医に相談、栄養補助食品を取り入れる等、必要な栄養を補えるよう努めています。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	☒ A. 十分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	歯科の助言書をもとに口腔ケア計画書を作成、実施する事で口腔内のトラブルの予防や感染症のリスク軽減に努めています。又、日々の口腔ケアに加え、週に1度、歯科の往診があり口腔ケアや治療等を受けています。		☒ A. 十分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	・毎食後の口腔ケアは大切だと思う。続けてほしい・
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	☒ A. 十分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	入居者の排泄パターンの把握が出来ており、個々のパターンに添った排泄介助を実施しています。自尊心に配慮した言葉掛けの徹底や、安易なおむつ使用は避け10回の失敗より1回の成功と一緒に喜ぶ気持ちをもち支援しています。		☒ A. 十分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	・10回の失敗より1回の成功を喜ぶ支援、すてきな心掛けだと思います。 ・排泄も自立できるようになればと主が、その部分は難しいですね。
32	入浴を楽しむこと ができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	☐ A. 十分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	可能な限りご本人の希望を伺い入浴しています。入浴中はリラックス出来るよう入浴剤を使用したり、思い出話や家族の話等の会			

				話を交わしながら支援しています。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々 の状況に応じて、休息したり、 安心して気持ちよく眠れるよう 支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	適度に体を動かす機会を作り 日中の活動量を増やすことで、 夜間熟睡出来るよう支援してい ます。天気の良い日は、散歩や 日光浴を行なう事で、体内時計 の乱れを予防し、生活リズムが 整うよう努めています。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の 目的や副作用、用法や用量につ いて理解しており、服薬の支援 と症状の変化の確認に努めてい る	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ホームには入居者個々の医療フ ァイルや薬剤師との連携ノート があり、内服薬に変更があった 時も、薬についての情報共有や 周知が出来ます。服薬後の状態 変化にも、速やかに対応出来 る体勢も整えています。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・服薬は大切、利用者本人は支 援がないと服薬出来ないと思う ので、今後も支援を続けてほし い。
35	役割、楽しみごとの 支援	張り合いや喜びのある日々を 過ごせるように、一人ひとりの 生活歴や力を活かした役割、嗜 好品、楽しみごと、気分転換等 の支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々の能力に応じ、得意な事を 役割としてもてるよう支援して います。又、四季に応じた行事 の開催、嗜好品の購入や外出、 外食支援等も行なっています。 その中でも保育園さんのご協 力が有り園児との交流会の機 会がもて、入居者の一番の楽 しみになっております。			
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望に そって、戸外に出かけられる よう支援に努めている。また、 普段は行けないような場所でも 、本人の希望を把握し、家族 や地域の人々と協力しながら 出かけられるように支援して いる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	地域で開催される納涼祭等の 行事参加や、個別の希望に 添い認知症カフェへの参加、 外食や買い物に出掛けるなど 外出の機会が増えています。			
37	お金の所持や使う ことの支援	職員は、本人がお金を持つこ との大切さを理解しており、一 人ひとりの希望や力に応じて 、お金を所持したり使えるよう に支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	基本的に現金は所持しており ませんが、買い物や外食に出 掛けの際は、ホームの立替金 をお渡ししてご自分で会計し て頂く等、ご本人の希望時 には、いつでも			

				使用出来る体勢を整えています。 又、購入依頼があった場合の購入支援も行なっています。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人からの希望時や、会話の中から家族や知人に連絡を取りたいと感じ取られた時は、電話発信の手伝いや、テレビ電話を活用するなど、いつでもやりとりが出来るよう支援しています。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ホーム内は全てがバリアフリーで、廊下やトイレ、浴室には手摺りを設置、浴室も一般浴と機械浴を設置、車椅子の生活になった際も安心して入浴を楽しむ事が出来ます。又、毎日楽しみながら皆さんと一緒に手足の体操を行なう事で、下肢筋力低下の予防を行ったり、転倒リスクの高いご利用者は、骨ガードを使用やご家族と相談しながら居室床に衝撃吸収素材を使用した床に変更するなど、骨折リスクの軽減に努めています。フロアーの壁には、毎月ご利用者と一緒に作成した壁紙を飾り、四季折々の飾り付けや花を飾る等、居心地よい空間作りに努めています。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・骨ガードや床材のお話を聞き、このような物があるんだと驚きました。 引き続きリスクがあるからと言って制限させてしまうのではなく、真意を伝える事で本人が行える事が一つでも多くあれば、そのような対応をいただければと思う。 ・怪我をさせない工夫がされていると思う。
IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)							
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができています	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居された時から対話を多くもつ関わりを行なう事で、思いの表出が困難になった時も思いの把握が出来る関わりを行なっています。又、日々の関わりの中から得られる気付きを大切に、職員間で共有し支援に結びつけています。			

41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 十分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居の相談を受けた時から、生活歴や生活環境、趣味や困り事、健康状態の把握に努め、職員間で情報の共有を行い、ケアプランに反映出来るよう努めています。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	☒ A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	常勤看護師が在中、看護師不在時もオンコール体勢が整っています。医療機関との連携も図れており、協力医療機関の主治医や看護師は電子記録をいつでも観覧でき、情報を共有する事で、体調の変化にも速やかに対応出来る体勢が整っています。		☒ A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・ホームに常に看護師さんがいるので、スタッフも学べるし、利用者の方も安心だと思う。
43		本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	A. 十分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食事やおやつは皆さんと一緒に摂っていますが、基本的にはご本人のペースで自由に生活を送る事が出来ています。			
44	生活の継続性	本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	☒ A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	馴染みの家具や愛用品、家族の写真を飾る等、自由にレイアウトされています。最近では園児との交流会でプレゼントされた絵や折り紙も飾り、絵を眺めては楽しい一時を思い出し自然と笑みがこぼれるなど、ご本人にとって居心地のいい空間作りが出来ています。		☒ A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・ご自分の部屋という感じで施設の部屋感はありませんでした。安心してリラックス出来るお部屋になっていると思います。 ・ご近所の保育園との交流がとてもいいと思います。
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができている	A. 十分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	買い物や外食、地域のイベントへの参加等、体が不自由になっても個々の希望に応じ外出できるよう支援しています。			
46	本人が持つ力の活用	本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	☒ A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	生活歴も参考にしながら、得意な事や個々の好みに応じた役割や活動が出来るよう支援しています。			

47		本人は、自分がいきいきと過ごす会 話のひと時や、活動場面を日々の暮 らしの中で得ることができている	☒ A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	人から頼りにされたり感謝される 機会を多くもつ事で、やりがい を感じいきいきと生活を送る事が 出来るよう支援しています。		☒ A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・地域の行事や散歩で見かけることが あり、皆さんいきいきとした顔をされて います。 ・外部との関わりも多く、施設生活では ありますが刺激のある生活をされてい ると思います。
48		本人は、自分なりに近隣や地域の 人々と関わったり、交流することがで きている	☒ A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の散歩や地域で開催される 行事、近隣保育園の協力を得な がら園児と交流する機会を作る 等、地域の方々と交流する機会 を作り、努め入居者の生きがい にも繋がっています。			
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員 や地域の人々と親しみ、安心の 日々、よりよい日々をおくることができ ている	A. 十分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ひとつ屋根の下、苦楽を共にしな がら、必要な支援を行いながら自 分らしく自立した生活を送る事が 出来るよう関わりをもっています。		☒ A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・毎回オレンジタイムへの参加、有難う ございます。 ・ご利用されている方の表情がいつも 穏やかで安心して過されていると思 う。 ・利用者家族として、生活面、精神面 でスタッフに支えてもらえ感謝してい る。

